

## Android 案件増加、iPhone・iPad 案件は横ばい コンサルティング会社からの開発フェーズ依頼が増加

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

### 【システム業界全般について】

今年も例年通り、システム開発の繁忙期と言われる12月から3月の期間は、システム開発案件は増加傾向でした。4月以降の開発案件は、予算の縮小によりエンジニアの契約が終了となる案件がある一方で、予算増額によりエンジニアを増員する案件が増えており、主に医薬関連企業やインターネット関連企業等の業績が好調な企業を中心に増加しているそうです。

3月以降、企業のIT投資は増加の兆候が見え始めています。あるコンサルティング会社では業務システム導入に向けた業務コンサル案件が増加しているそうです。そのため、その後の開発フェーズを担うシステム開発会社との情報交換が活発化しつつあるという話を聞きます。しかし、このような動きはまだ一部の元請会社でのみ見られる動きで、下請会社を含むシステム業界全般の景気回復にはまだ時間がかかると見えています。

スマートフォン・タブレット型PC市場において、3月以降の開発案件は、iPhone・iPad案件は横ばい傾向、Android案件は増加傾向にあります。案件内容は、既存コンテンツへの対応というニーズもありますが、Androidタブレットを業務支援ツールとして使用したいというニーズが多いようです。また、1月以前はスマートフォン案件というと殆どがiPhoneやiPadに関する案件でしたが、最近では、Androidに徐々にシフトされつつあるという話を聞きます。この理由として、Androidは開発においてJavaを用いるため、開発者が多く、新規参入もし易いことが影響していると見えています。

### 【エンジニアについて】

2月以降のエンジニアの単価は、PG（プログラマー）は前年比横ばい、SE（システムエンジニア）は上昇傾向にあります。最近のSEの需要傾向は、企業が要求するスキルと合致するエンジニア以外とは契約を結ばないが、スキルが合致する場合は、景気低迷以前の高い水準の単価で契約を結ぶことがあるそうです。一方でPGに対してはここまでのスキルは要求されませんが、初級PGの需要自体は殆どなく依然供給過多の状況が続いています。

\*Androidは、米国Google Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\*iPhone、iPadは米国および他国のApple Inc.の登録商標です。

\*その他、文中に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

### ■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ（ERP）「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbreak.co.jp/>

### 【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：[info@bbreak.co.jp](mailto:info@bbreak.co.jp)